

# 入野小学校 校長室だより

2015.9.11(金) No.17 文責：芝

## 運動会モードの毎日に…

2学期が始まって2週間目が終わりました。来週は”まだ3週間目”なのですが、運動会直前の週。20日がいよいよ運動会です。

今週は「1時間目が全校」、そして、その後には低・中・高学年に分かれての練習を1時間から2時間して…という毎日でした。練習前には校庭の草引きをしたり、応援団の子どもたちは休み時間に練習したり、リレーの選手も休み時間に集まっての練習があったりと、本当に運動会モードの毎日になっています。

子どもたちの健康状態も気になりますが、お天気も気になります。私は毎日のようにインターネットのサイトを何カ所も調べています。それで一喜一憂していてもしかたがないのですが、それでも見ずにはられません。どうか、晴れなくてもいいから、雨だけは降らないでと願うばかりです。

皆さんも、てるてる坊主などのご協力をお願いいたします。そして、当日も子どもたちへの暖かいご声援をお願いいたします。



## 実習生が頑張っています

子どもたちの先輩、篠田真星さんが教育実習生として頑張っています。9月18日までの2週間を入野小学校で過ごしますので、どうかよろしくお願ひいたします。

下の写真は、受け入れ学級の3年生の子どもたちと遊んでいる様子。温厚でやさしい雰囲気を持つ男性ですから、子どもたちも大喜びで一緒に遊びたがります。



教育実習は運動会直前で終了しますが、運動会にも参加してくれ、その夜の懇親会にも出てくれるとのこと。嬉しいことです。

## どうして分かったが？

草刈りの途中でしたから、作業用のシャツとジャージ、それに長靴を履いて、首にはタオル。そんな服装をして歩いていた私の背後から「校長先生！」と呼ぶ声。振り返ると1年生が、

「いってらっしゃい。」

「どこに行くが？」

行き先を答えながら、ビックリしてしまいました。確かに草刈り機の部品を買いに行こうとしていたのですが、『なんで、どこかに行くとか分かるが？』と、頭の上には「？」が5つも6つも出ていたと思います。『いつも作業の時にかぶる帽子をかぶってないけんやろうかねえ』と思いながら車に乗り込んで、左手に持っていた物をポンと助手席に投げたときに、『あ、これか！』、やっと見当が付きましました。財布や免許証を入れたバッグを持っていたのです。15cm×20cm程度の大きさなのに、それで作業をしに行くのではなく、どこかに行くのだな、と感じ取ったようです。1年生といえば「生後2500日」くらい。この間に身につけた判断力はたいしたものなのです。驚きです。